

	団体名	事業名	事業内容	新規・既存
1	富士山少年俳句大会	富士山少年俳句大会	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山麓小中学校から俳句を募集する ・募集句の選句。各市町、市町教育委員会への後援依頼 ・俳句大賞、優秀賞、後援者賞、奨励者賞の表彰及び表彰式を行う ・作品集の作成、作品集を各小中学校及び担当教諭へ配布 	既
2	精神保健福祉ボランティアこすもす	“ほっと”サロン「こすもす」の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第2日曜日午前10:00～午後2:00富士市フィランセにてサロンを運営する ・年1回野外活動として施設等研修・見学を実施する(当事者を対象) ・料理実習を実施する(当事者の自立を図るため) 	既
3	特定非営利活動法人富士ぶどうの会	障がい児と保護者支援プログラム事業	障がいのある子どもたちが、畑体験、工作体験をすることで、リハビリや、将来の自立支援につながる。また活動を通して子どもたちが多くの方たちと関わることで、コミュニケーションの勉強にもなり、地域社会とつながることができる。さらに、保護者対象の勉強会などを行うことによって、保護者や本人の将来の就労目標や生活目標を見据える手助けとなるようにする。	既
4	特定非営利活動法人捨て猫をなくす会	飼い主の特定されない猫のTNR事業	<ul style="list-style-type: none"> ・環境総務課に寄せられた問題地域の選定 ・自治会を通じ、事業(TNR)の実施を予告 ・実施方法や、手術した猫は元いた場所に戻ってくることを説明し、今後、地区の猫を減らしていくにはどうするか、住民同士の理解と協力を求める 	既
5	富士子ども劇場	富士子ども劇場「子どもまつり」	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものための独創的で自由な遊び体験コーナー ・子どものためのオリジナル手作りゲームコーナー ・子ども達と大人で作るおぼけやしき ・0、1、2、3才の乳幼児とその親が楽しむベイベードラマ 	既
6	特定非営利活動法人日本水泳運動療法協会 富士支部	障害者機能回復訓練支援事業	障害を持たれている人が病院などでのリハビリ帰還を終了した後、その体調管理は大変難しく、運動不足による体重増加、手足の硬直など様々な障害が起きているため、プールでの水中運動療法によるリハビリの継続によって体力の維持向上を図る活動。訓練は基本的にはクライアントと指導員のマンツーマンで行われ、水の物理的な作用を利用したリハビリを施す。これにより固着した手足指の機能回復を図ることで、車いす生活から自分の足で歩くまでに回復しての社会復帰を目指す。また、水中での運動は引きこもりがちな身障者の精神的な安定を引き出すこともできる。	新
7	富士の山ビエンナーレ実行委員会	富士の山ビエンナーレ Fujinoyama Art Hub マイクロレジデンス	芸術祭開催の関連事業は、現代アート領域にとどまるものではなく、広く地域社会と連携して新たな価値創造にもつながることを意識し、地域住民の情操教育や表現活動の支援などを旨とした事業を展開する。	新
8	特定非営利活動法人ゆめ・まち・ねっと	外遊びによる子ども・若者の居場所づくり事業	子ども・若者があるままの自分でいられる遊びの“空間”“時間”“仲間”を提供するために、市内の公園(島田公園)で、全国的には“冒険遊び場づくり”と呼ばれる事業を実施。子どもたち同士の川遊び、火遊び、秘密基地づくりなど豊かな遊びと若者、親世代、高齢者などさまざまな人との交流を提供し、既存の子ども・若者支援活動とは違う観点から社会性、協調性、創造性などを育むものである。また、こうした取り組みの大切さを地域の大人に情報発信し、活動に共感する大人の輪を広げようとするものである。	既
9	特定非営利活動法人ゆめ・まち・ねっと	屋内遊びを入口に子ども・若者の生きづらさに寄り添うまちなか保健室事業	子ども・若者を取り巻く環境は、いじめ自殺、親の子殺し・子の親殺し等の話題が連日のように報道されるほど深刻化。解決策として取り組んできた本事業は大きな成果を挙げている。継続により、さらなる成果が期待できるので、事業日数を増やし、児童クラブ+児童館+駄菓子屋的な雰囲気のあるスペースを提供。親の申し込み不要、参加費無料、障碍や不登校は問わず、学区や年齢等の参加条件も設定しない。楽しく遊べる場という見せ方をし、生きづらさを抱える子ども・若者、親に会いやすくし、その悩み、苦しみ、辛さに寄り添い、対応する。	既